



校訓

輝く 築く 望む

学校教育目標

自ら学び 自ら考え 協働できる 心豊かな子供の育成

ミッション

児童一人ひとりの可能性を
広げ、資質・能力を伸ばす

ビジョン

未来を拓く主体的な人材を
育成し、社会に貢献する

令和8年度のキーワード

褒めて・伸ばし・鍛える

～深い愛情 確かな力量 燃ゆる情熱～

育成する資質・能力

(主体性)

見通しをもつ

(向上心)

学びに向かう

(協働性)

相互を大切にする

めざす児童の姿

- 「知りたい、よくしたい、賢くなりたい」を持ち、見通しをもっている(主体性)
- 自分から「よくしたい、賢くなりたい」の実現に向けて、粘り強く、我慢強く取り組む(向上心)
- お互いの「知りたい、よくしたい、賢くなりたい」を尊重し、よりよい解決に向け協働している(協働性)

教職員のすること

授業改善 学力向上
(自ら学ぶ児童)

- 児童の意欲を高める教育の創造
- 特別支援教育の考え方を基にした子供一人一人のための個別最適化
- 学校教育全体を通して、地域と学校をつなげる取組の活性化
- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた取組の追究(本質的な問い、個別最適な学び、ICT機器の適正使用)

生徒指導 自己指導能力の育成
(あたり前ができる児童)

- 地域に関わる学習を通して、さらに広い範囲の事柄を考え、行動できる力の育成
- 学習習慣(規律)定着に向けた特別活動の充実と生徒指導の推進
- 教育相談の充実(家庭連携、SSW、SC、関係機関)
- 心と体の健康づくり(道徳教育、食育、非認知能力の育成等)

ポジティブな行動支援(三和小 納得感のあるほめほめ大作戦)

肯定的フィードバックによる望ましい行動の強化を教育活動すべてにおいて実践する

研究主題

今よりちょっとレベルアップしようとする児童の育成
～目指す姿の具体化と自分事の問題を持たせる授業展開を通して～

めざす教職員の姿

- ・学校教育のプロとして、謙虚に学び、感謝・協力し、自覚を持った行動をとる
- ・組織人として業務遂行ができ、教職員としての職能向上に努める
- ・教育公務員として責任をもち、広島県民、神石高原町民の負託に応える

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進

～地域を愛する学校、地域に愛される学校～